

第5 公営企業の業務の状況

1 電気事業

(1) 平成17年度予算の状況

ア 平成17年度事業の経営方針

10発電所における年間販売電力量を1億5,800万キロワットアワー、販売電力量収入を17億余円と見込み、収益的収支の予算を編成しています。

また、資源の有効利用と販売電力量の増加を図るため、中小水力発電開発事業として平瀬発電所の建設事業を継続実施いたします。

なお、水力発電の経営は、気象条件に左右されますので、貯留水の効率的運用を図ることはもちろん、気象状況の早期把握、関係機関との密接な連携等を図り、販売電力量の確保による収入の増加と経費の効率的執行により経営の安定化に努力します。

イ 平成17年度予算の概要

平成17年度電気事業会計予算

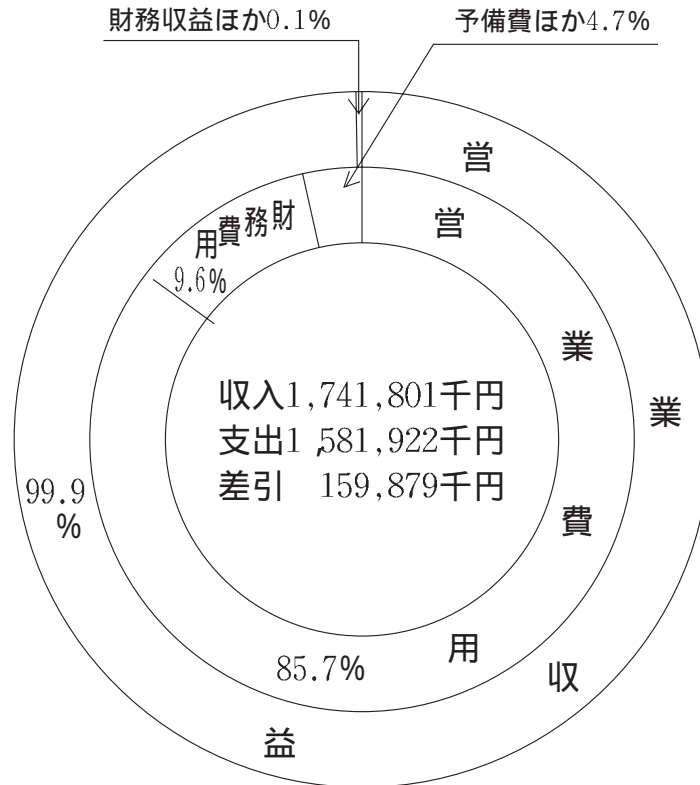
(単位 千円)

区 分	金 額	備 考
収 益 的 収 入		
第1款 電気事業収益	1,741,801	
第1項 営業収益	1,740,601	販売電力料金ほか
第2項 財務収益	982	受取利息
第4項 事業外収益	215	事業外管理収益ほか
第5項 特別利益	3	固定資産売却益ほか
収 益 的 支 出		
第2款 電気事業費用	1,581,922	
第1項 営業費用	1,355,613	発電費及び一般管理費
第2項 財務費用	152,483	支払利息
第4項 事業外費用	70,823	消費税ほか
第5項 特別損失	3	固定資産売却損ほか
第6項 予備費	3,000	
資 本 的 収 入		
第3款 資本的収入	7,276	
第3項 資本剰余金	7,216	国庫補助金
第4項 固定資産収入	/	固定資産売却代
第5項 雑収入	59	共同施設受託金ほか
資 本 的 支 出		
第4款 資本的支出	663,022	
第1項 建設費	41,244	平瀬発電所建設ほか
第2項 改良費	41,809	発電所改良工事及び分担金
第3項 投資	/	投資有価証券
第4項 償還金	298,410	企業債償還金
第5項 長期貸付金	278,458	工業用水道事業会計貸付金
第6項 補助金返還金	100	国庫補助金返還金
第8項 予備費	3,000	

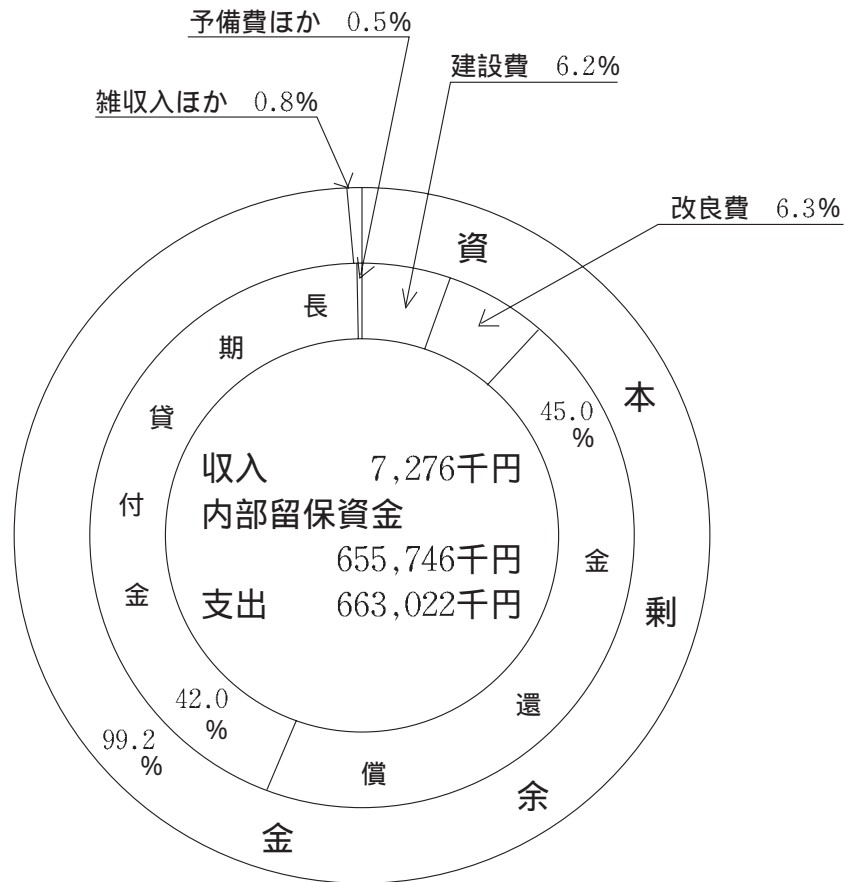
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額6億5,574万6千円は、内部留保資金で補てんします。

平成 17 年 度 予 算

収益的收入及び支出



資本的收入及び支出



平成17年度電気事業予定貸借対照表

(平成18年3月31日)

(単位 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産	9,550,752	3 固 定 負 債	610,608
(1) 有 形 固 定 資 産	7,812,661	(1) 引 当 金	610,608
(2) 無 形 固 定 資 産	160,105	ア 退 職 給 与 引 当 金	182,799
(3) 投 資	1,577,986	イ 修 繕 準 備 引 当 金	427,809
2 流 動 資 産	3,000,302	4 流 動 負 債	263,123
(1) 現 金 預 金	2,843,118	(1) 未 払 金	258,728
(2) 未 収 金	157,184	(2) 未 払 費 用	2,878
		(3) そ の 他 流 動 負 債	1,517
		負 債 合 計	873,731
		5 資 本 金	9,919,015
		(1) 自 己 資 本 金	6,637,076
		(2) 借 入 資 本 金	3,281,939
		6 剰 余 金	1,758,308
		(1) 資 本 剰 余 金	444,360
		(2) 利 益 剰 余 金	1,313,948
		資 本 合 計	11,677,323
資 産 合 計	12,551,054	負 債 ・ 資 本 合 計	12,551,054

(2) 平成16年度下半期の業務の概要

平成16年度下半期は、上半期から引き続き順調な降雨に恵まれ、年度を通じての降雨量は、県下主要ダム地点で平年の136.7%となり、平成16年度の販売電力量は目標に対して114.6%、電力料金収入は目標に対して104.4%となりました。

また、経営の安定を図る上から、より一層の経費の節減に努めるとともに、2月補正では、電力料金収入の増等により、収益的収入予算においては、全体で2,051万1千円の増額補正を、収益的支出予算においては、修繕費の減等により2,106万9千円の減額補正を行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において18億3,642万8千円、収益的支出において16億1,728万4千円、資本的収入において458万8千円、資本的支出において7億5,843万7千円となりました。

なお、中小水力発電開発事業として平瀬発電所の建設事業を継続実施しました。

(参考)

販売電力量・電力料金収入の状況

年 度	降 雨 量 mm	平 年 比 %	販 売 電 力 量 MWH	対 目 標 %	料 金 収 入 千円	対 目 標 %
		1,828	100	目標 4年度 189,536 5～6年度 190,902 7～8年度 190,244 9～10年度 189,451 11～12年度 188,302 13～14年度 187,359 15～16年度 185,085	100	目標 4年度 1,964,540 5～6年度 2,058,401 7～8年度 2,052,321 9～10年度 2,076,298 11～12年度 2,036,893 13～14年度 1,905,516 15～16年度 1,777,081
7	2,155	101.9	129,400	68.0	1,855,808	90.4
8	1,541	76.3	124,926	65.7	1,839,296	89.6
9	2,538	131.3	191,394	101.0	2,015,831	97.1
10	1,907	96.3	174,513	92.1	2,027,695	97.7
11	2,008	100.9	170,776	90.7	1,982,091	97.3
12	1,519	75.6	135,452	71.9	1,865,879	91.6
13	1,976	102.1	147,764	78.9	1,785,485	93.7
14	1,544	80.7	148,743	79.4	1,788,578	93.9
15	2,115	111.0	176,563	95.4	1,752,682	98.6
16	2,499	136.7	212,153	114.6	1,854,945	104.4

(3) 企業債の状況

(平成17年3月31日)

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		未償還残高
		当年度償還額	償還額累計	
錦川水系発電所	1,888,000	81,079	447,910	1,440,090
佐波川発電所	1,028,000	42,274	623,390	404,610
木屋川発電所	646,000	28,696	271,944	374,056
新阿武川発電所	1,482,000	76,989	1,250,958	231,042
生見川発電所	973,000	47,810	676,395	296,605
本郷川発電所	223,000	10,854	150,588	72,412
末武川発電所	883,000	34,072	307,466	575,534
小瀬川発電所	320,000	13,356	134,000	186,000
計	7,443,000	335,130	3,862,651	3,580,349

2 工業用水道事業

(1) 平成17年度予算の状況

ア 平成17年度事業の経営方針

総給水量 5 億8,800余万 m^3 、給水収益85億1,100余万円を見込み、収益的収入の予算を編成しています。

また、将来の水需要に対応するため、建設事業として、生見川、木屋川第2期、吉原末武川、佐波川第2期の各工業用水道事業を引き続き実施します。

なお、工業用水の安定した供給に努めるとともに、引き続き、需要の開拓をはじめ、諸施策に取り組み、工業用水道事業会計の経営基盤強化に努力します。

イ 平成17年度予算の概要

平成17年度工業用水道事業会計予算

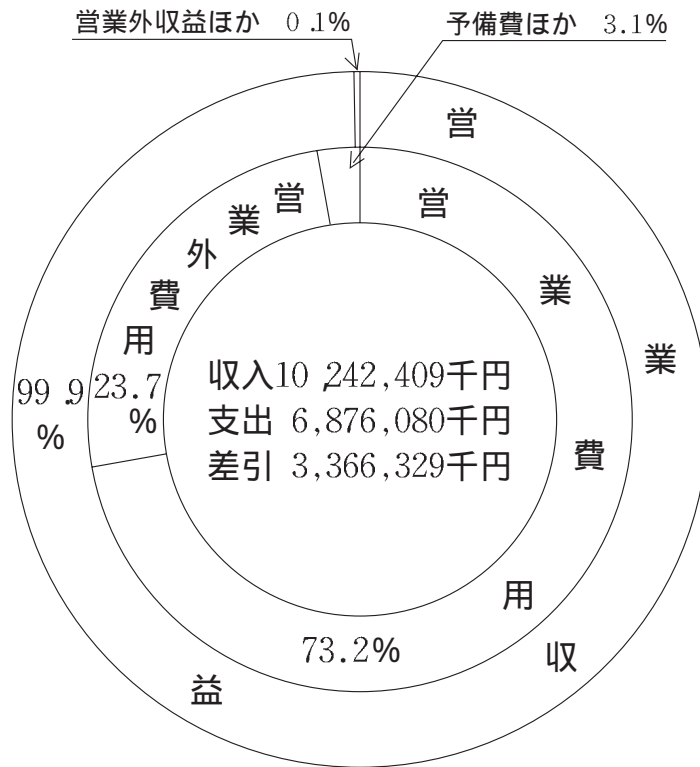
(単位 千円)

区 分	金 額	備 考
収 益 的 収 入		
第1款 工業用水道事業収益	10,242,409	
第1項 営 業 収 益	10,229,681	給水料金収入ほか
第2項 営 業 外 収 益	12,723	受取利息ほか
第4項 事 業 外 収 益	2	雑収益
第5項 特 別 利 益	3	固定資産売却益ほか
収 益 的 支 出		
第2款 工業用水道事業費用	6,876,080	
第1項 営 業 費 用	5,034,995	原水費、配水費及び総係費ほか
第2項 営 業 外 費 用	1,627,611	支払利息及び消費税ほか
第4項 事 業 外 費 用	2	事業外資産管理費ほか
第5項 特 別 損 失	203,472	企業債繰上償還補償金ほか
第6項 予 備 費	10,000	
資 本 的 収 入		
第3款 資 本 的 収 入	6,235,458	
第1項 企 業 債	4,517,000	改良事業資金
第3項 長 期 借 入 金	699,429	
第4項 資 本 剰 余 金	841,241	国庫補助金ほか
第5項 固 定 資 産 収 入	/	固定資産売却代
第6項 雑 収 入	177,787	共同事業者工事負担金ほか
資 本 的 支 出		
第4款 資 本 的 支 出	11,688,179	
第1項 建 設 費	706,300	建設事業費
第2項 改 良 費	2,367,555	施設改良事業費、ダム分担金
第3項 投 資	/	投資有価証券
第4項 償 還 金	8,590,179	企業債償還金
第5項 補 助 金 返 還 金	14,144	
第7項 予 備 費	10,000	

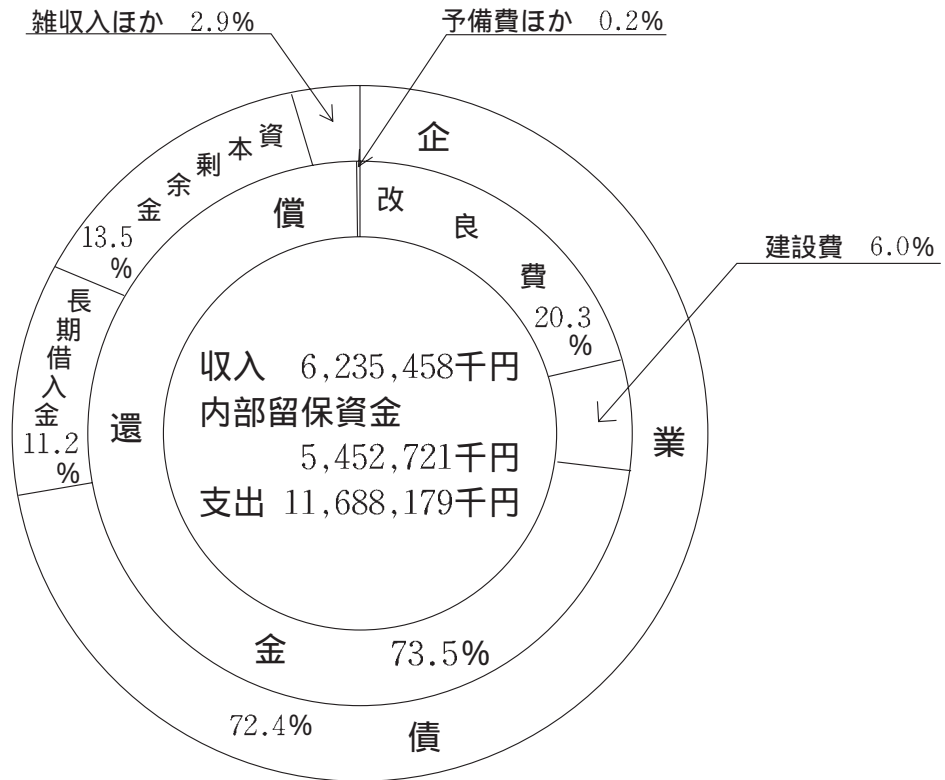
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額54億5,272万1千円は、内部留保資金で補てんします。

平成 17 年 度 予 算

収益的收入及び支出



資本的收入及び支出



平成17年度工業用水道事業予定貸借対照表
(平成18年3月31日)

(単位 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産	152,748,717	3 固 定 負 債	2,851,936
(1) 有 形 固 定 資 産	142,384,762	(1) 長 期 借 入 金	1,331,145
(2) 無 形 固 定 資 産	10,363,953	(2) 引 当 金	1,520,791
(3) 投 資	2	ア 退 職 給 与 引 当 金	84,099
2 流 動 資 産	3,423,959	イ 修 繕 準 備 引 当 金	1,436,692
(1) 現 金 預 金	2,384,307	4 流 動 負 債	546,131
(2) 未 収 金	1,001,950	(1) 未 払 金	506,885
(3) 貯 蔵 品	37,702	(2) 未 払 費 用	36,278
		(3) そ の 他 流 動 負 債	2,968
		負 債 合 計	3,398,067
		5 資 本 金	93,939,877
		(1) 自 己 資 本 金	38,635,523
		(2) 借 入 資 本 金	55,304,354
		6 剰 余 金	58,834,732
		(1) 資 本 剰 余 金	49,760,154
		(2) 利 益 剰 余 金	9,074,578
		ア 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	9,074,578
		資 本 合 計	152,774,609
資 産 合 計	156,172,676	負 債 ・ 資 本 合 計	156,172,676

(2) 平成16年度下半期の業務の概要

平成16年度は、6月から7月にかけて少雨傾向となりましたが、下半期には比較的降雨に恵まれたため、1年を通じての実給水量は、契約水量に対し77.0%（昨年度71.9%）となりました。

なお、平成16年度下半期も引き続き将来の水需要に対応するため、建設事業として生見川、木屋川第2期、吉原末武川、佐波川第2期の各工業用水道事業を実施しました。

また、平成15年度に引き続き、工業用水道事業会計の経営基盤強化に取り組み、需要の開拓、料金の適正化等に努める一方、一般会計から長期借入金を受けました。

下半期における予算の補正については、収益的収入予算においては、特別利益の増加等により5,366万3千円の増額補正を、収益的支出予算において、動力費及び支払利息の減少等により2億536万8千円の減額補正をしました。また、資本的収入予算においては、企業債の減等により3億2,517万2千円の減額補正を、資本的支出予算においては、改良事業費の減少等により2億757万8千円の減額補正をしました。

この結果、最終予算は、収益的収入において100億8,799万円、収益的支出において68億2,653万4千円、資本的収入において31億9,305万円、資本的支出において83億1,336万4千円となりました。

(3) 企業債の状況

(平成17年3月31日)

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		未償還残高
		当年度償還額	償還額累計	
小瀬川工業用水道	2,225,000	86,810	568,701	1,656,299
柳井川工業用水道	126,000	7,207	49,102	76,898
向道・川上工業用水道	1,255,600	66,304	421,891	833,709
周南工業用水道	6,102,000	147,821	714,594	5,387,406
佐波川工業用水道	704,600	63,270	389,742	314,858
厚東川工業用水道	6,097,400	317,687	2,161,663	3,935,737
木屋川工業用水道	4,971,200	233,599	1,721,268	3,249,932
生見川工業用水道	6,674,000	489,973	3,462,106	3,211,894
富田夜市川工業用水道	9,032,000	738,254	6,746,938	2,285,062
厚東川第2期工業用水道	6,837,000	724,974	4,145,622	2,691,378
厚狭川工業用水道	7,233,400	788,942	3,017,980	4,215,420
木屋川第2期工業用水道	7,049,000	386,121	3,061,918	3,987,082
吉原末武川工業用水道	5,350,000	661,111	2,761,566	2,588,434
佐波川第2期工業用水道	7,285,000	539,596	3,747,328	3,537,672
小瀬川第2期工業用水道	11,007,200	615,791	4,171,310	6,835,890
本 局	185,000	12,576	124,775	60,225
計	82,134,400	5,880,036	37,266,504	44,867,896

3 総合医療センター事業

(1) 平成17年度の予算及び経営方針

業務予定量については、入院患者延べ数166,115人、外来患者延べ数253,516人を見込み、これを基礎に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、病院事業収益105億7,150万1千円、病院事業費用106億956万9千円で、前年度当初予算と比較して、収益で4億3,399万6千円の増加、費用で4億6,168万5千円の増加を見込んでいます。

また、資本的支出については、23億151万円を計上し、企業債償還金8億1,283万7千円のほか、病院施設を整備するため10億1,621万8千円、高度医療機器等を購入するため4億6,745万5千円を措置しています。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

平成17年度業務予定量と前年度との比較（当初予算比較）

区 分	平成17年度 (A)	平成16年度 (B)	増 減 (A)-(B)
1 病 床 数	495床	493床	2床
2 年 間 患 者 数			
入 院	166,115人	166,075人	40人
外 来	253,516人	260,739人	△7,223人
3 一 日 平 均 患 者 数			
入 院	455人	455人	0人
外 来	1,039人	1,073人	△34人
4 主 要 な 建 設 改 良 事 業			
病 院 施 設 整 備 事 業	1,016,218千円	190,076千円	826,142千円
医 療 器 械 器 具 及 び 備 品 購 入	467,455千円	682,650千円	△215,195千円

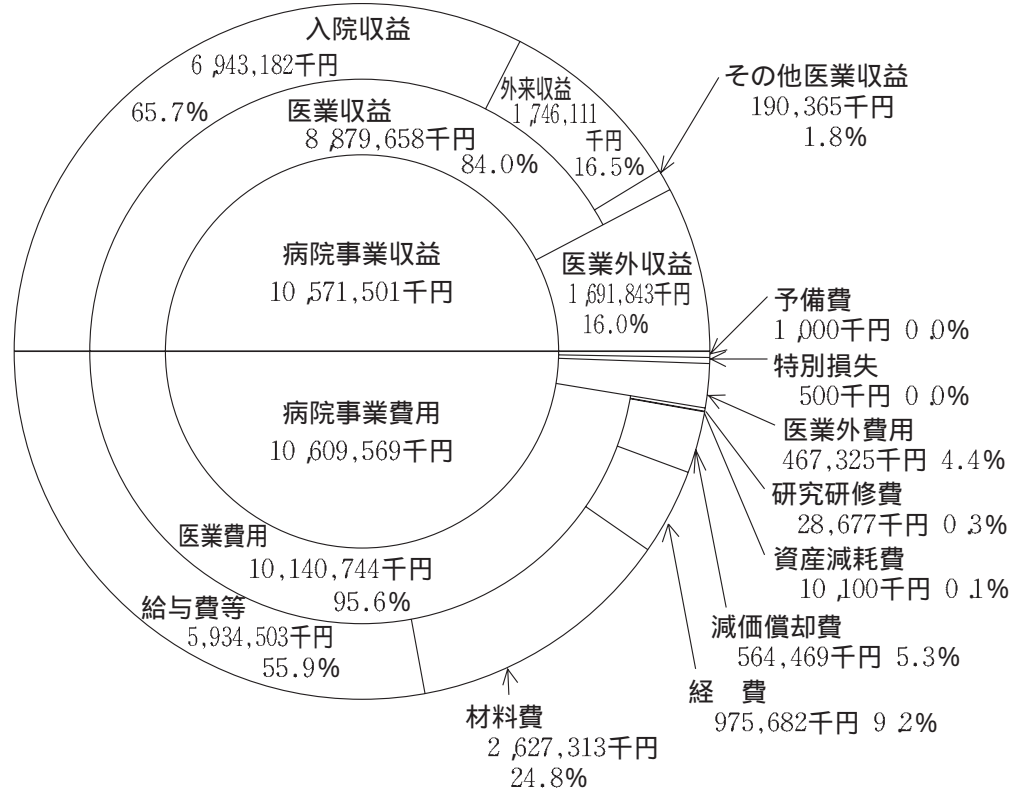
平成17年度総合医療センター事業会計予算の前年度との比較 (単位 千円)

区 分	本年度予定額 (A)	前年度当初 予定額 (B)	比 較 (A)-(B)	(A)/(B) %	備 考
収 益 的 収 入					
病院事業収益	10,571,501	10,137,505	433,996	104.3	
1 医業収益	8,879,658	8,550,702	328,956	103.8	
2 医業外収益	1,691,843	1,586,803	105,040	106.6	
収 益 的 支 出					
病院事業費用	10,609,569	10,147,884	461,685	104.5	
1 医業費用	10,140,744	9,678,305	462,439	104.8	
2 医業外費用	467,325	468,079	△754	99.8	
3 特別損失	500	500	0	100.0	
4 予備費	1,000	1,000	0	100.0	
資 本 的 収 入					
資本的収入	1,862,744	1,225,394	637,350	152.0	
1 企業債	1,448,000	824,000	624,000	175.7	
2 負担金	373,508	362,531	10,977	103.0	
3 寄付金	41,236	38,863	2,373	106.1	
資 本 的 支 出					
資本的支出	2,301,510	1,581,331	720,179	145.5	
1 建設改良費	1,483,673	872,726	610,947	170.0	
2 企業債償還金	812,837	703,605	109,232	115.5	
3 予備費	5,000	5,000	0	100.0	

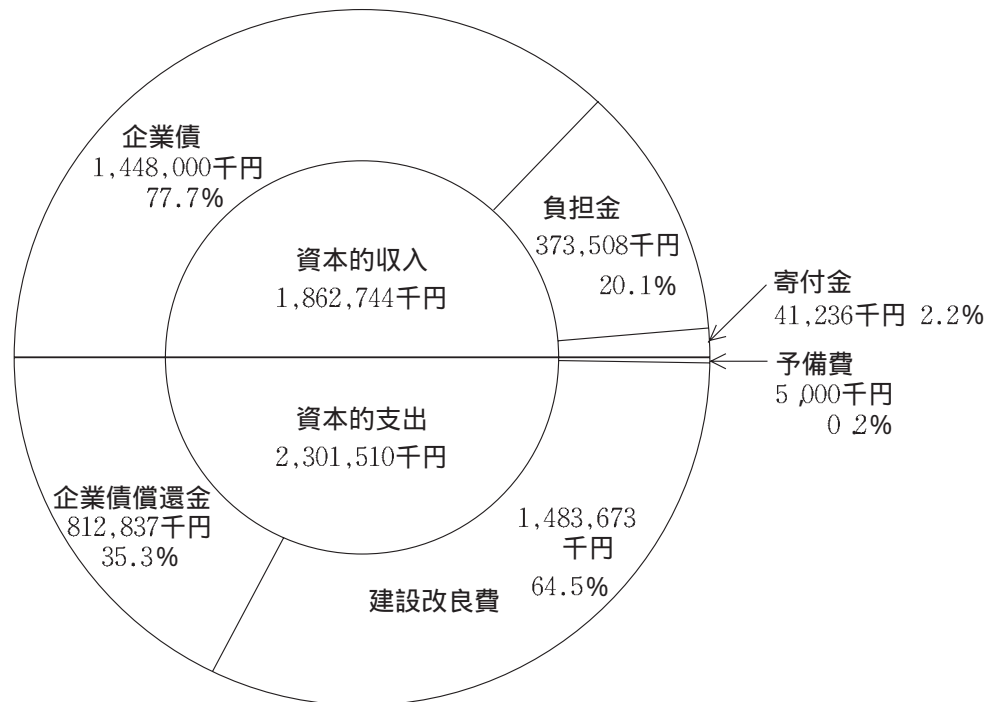
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4億3,876万6千円は、内部留保資金（損益勘定留保資金及び資本的収支調整額）で補てんします。

平成 17 年 度 当 初 予 算

収益の収入及び支出



資本的収入及び支出



(2) 平成16年度下半期の業務の概要

公共医療機関としての使命と公営企業としての経済性の調和を図りながら、県民への医療サービスの向上に努めてまいりました。

下半期における予算の補正については、収益的収入予算において3億710万9千円の増額補正をしましたが、これは、入院収益の増加等によるものです。また、収益的支出予算において1億3,026万7千円の増額補正をしましたが、これは、材料費の増加等によるものです。

この結果、最終予算は、収益的収入において104億4,461万4千円、収益的支出において102億7,815万1千円、資本的収入において11億2,656万5千円、資本的支出において15億1,462万2千円となりました。

(3) 企業債及び一時借入金の状況

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		平成/6年度末現在高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	10,927,000	703,604	4,692,713	6,234,287
一 時 借 入 金	—	—	—	0

4 精神病院事業

(1) 平成17年度の予算及び経営方針

業務予定量については、入院患者延べ数73,000人、外来患者延べ数17,395人を見込み、これを基礎に収益収支の予算を編成しています。その予定額は、病院事業収益14億6,972万8千円、病院事業費用14億6,972万円で、前年度当初予算と比較して、収益で5,812万4千円の増加、費用で6,494万7千円の増加を見込んでいます。

また、資本的支出については、7億918万9千円を計上し、企業債償還金863万9千円のほか、病院施設を整備するため6億9,978万8千円を措置しています。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

平成17年度業務予定量と前年度との比較（当初予算比較）

区 分	平成17年度 (A)	平成16年度 (B)	増 減 (A)-(B)
1 病 床 数	200床	200床	0床
2 年 間 患 者 数			
入 院	73,000人	73,000人	0人
外 来	17,395人	18,865人	△1,470人
3 一 日 平 均 患 者 数			
入 院	200人	200人	0人
外 来	71人	77人	△6人
4 主 要 な 建 設 改 良 事 業			
病 院 施 設 整 備 事 業	699,778千円	657,331千円	42,447千円
医 療 器 機 器 具 及 び 備 品 購 入	772千円	1,777千円	△1,005千円

平成17年度精神病院事業会計予算の前年度との比較

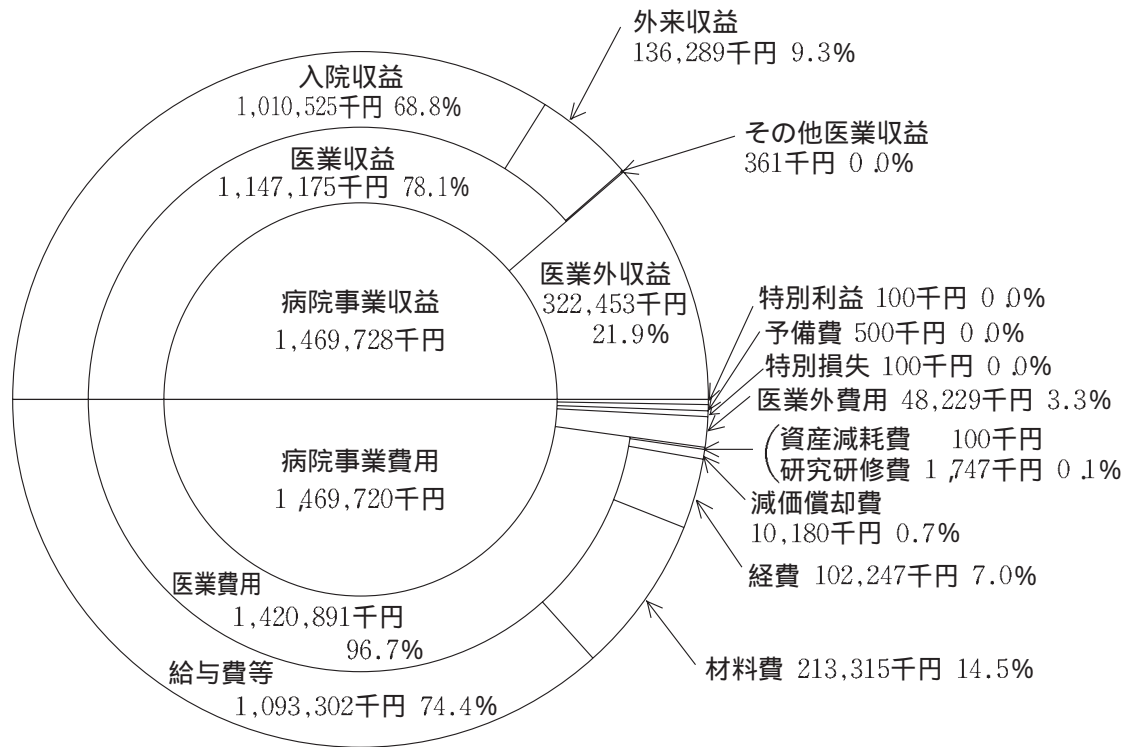
(単位 千円)

区 分	本年度予定額 (A)	前年度当初 予定額 (B)	比 較 (A)-(B)	(A)÷(B) %	備 考
収 益 的 収 入					
病院事業収益	1,469,728	1,411,604	58,124	104.1	
1 医業収益	1,147,175	1,099,670	47,505	104.3	
2 医業外収益	322,453	311,834	10,619	103.4	
3 特別利益	100	100	0	100.0	
収 益 的 支 出					
病院事業費用	1,469,720	1,404,773	64,947	104.6	
1 医業費用	1,420,891	1,360,721	60,170	104.4	
2 医業外費用	48,229	43,452	4,777	111.0	
3 特別損失	100	100	0	100.0	
4 予備費	500	500	0	100.0	
資 本 的 収 入					
資本的収入	702,035	662,425	39,610	106.0	
1 企業債	692,000	655,000	37,000	105.6	
2 負担金	10,035	7,425	2,610	135.2	
資 本 的 支 出					
資本的支出	709,189	667,149	42,040	106.3	
1 建設改良費	700,550	659,108	41,442	106.3	
2 企業債償還金	8,639	8,041	598	107.4	

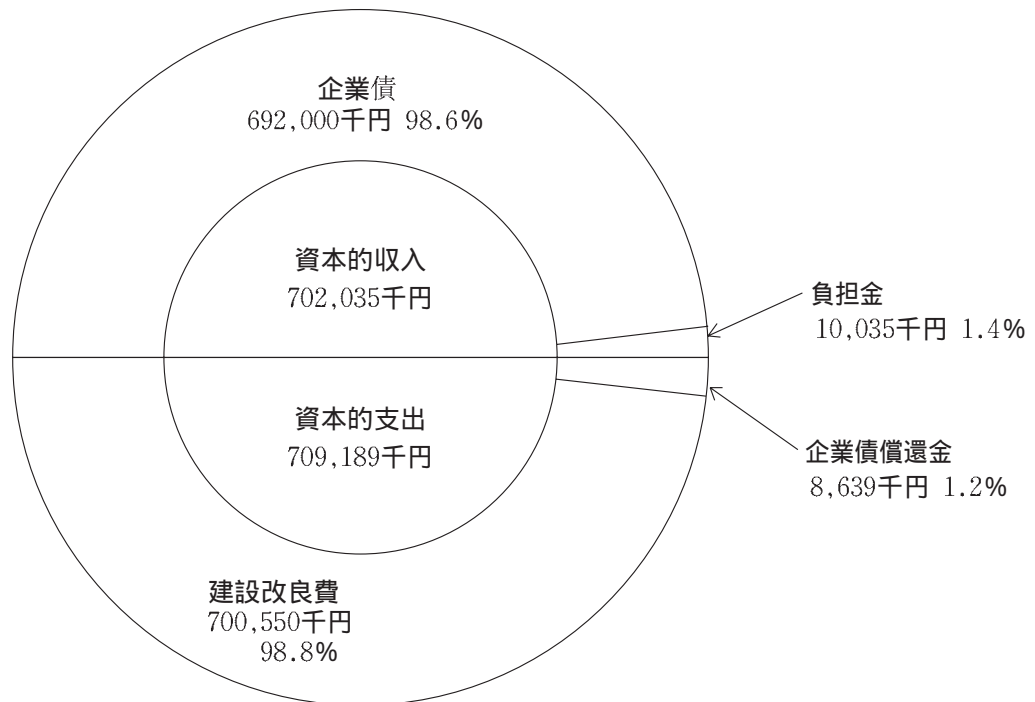
資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額715万4千円は、内部留保資金（損益勘定留保資金及び減債積立金）で補てんします。

平成 17 年 度 当 初 予 算

収益的収入及び支出



資本的収入及び支出



(2) 平成16年度下半期の業務の概要

公営企業として能率的かつ合理的な経営に努めるとともに、県下唯一の公立精神病院として先駆的で良質な医療により精神障害者の治療と保護を推進し、県民の精神的健康の維持向上に努めてきました。

下半期における予算の補正については、収益的収入予算において、4,688万9千円の減額補正をしていますが、これは、入院収益の減少等によるものです。

また、収益的支出予算において2,683万4千円の減額補正をしましたが、これは給与費の減少等によるものです。

この結果、最終予算は、収益的収入において13億6,471万5千円、収益的支出において13億7,793万9千円、資本的収入において5,748万8千円、資本的支出において6,529万3千円となりました。

(3) 企業債及び一時借入金の状況

(単位 千円)

区 分	発行総額	償 還 額		平成16年度末現在高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	326,000	8,041	84,244	241,756
一 時 借 入 金	—	—	—	0